

授業科目名	保育内容（健康）			科目コード	K1202P05
英文名	Childcare (Health)				
科目区分	子ども育成の内容・方法				
職名	講師 非常勤講師	担当教員名	金子 泰子 大森 宏一		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	火曜日	時限	3限目		
開講時期	2年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	領域（健康）のねらいと内容について理解するとともに、子どもの健康な心身の発達と自ら健康で安全な生活を送る力をつけていくための保育者の役割の基礎を学ぶ。運動遊びの方法と進め方について実践する。健康の定義について考察を深める。 。実務経験を有する教員による授業				
キーワード	運動支援	運動発達	運動遊び	発育発達	
到達目標	子どものこころとからだの育ちに関する知識と現状の子どもたちの実態を理解する。				
	子どもの運動遊びの意義を理解するとともにその援助方法を学ぶ。				
	集団運動遊びの援助方法としてグループでの活動を行いコミュニケーション力・協調性について学ぶ。				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
	○	○			
ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）			「人」としての資質・能力（人間性の向上）	
カリキュラムポリシー	子ども育成の教養			子ども育成の理論と実践	
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
		○	○	○	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	オリエンテーション 授業のねらい 計画 評価について		
	【予習】シラバスを読み日程評価について確認する		30分
	【復習】授業のねらい、内容、場所など確認し準備すること		30分
第2回	幼児期における運動発達の様相と運動遊びの意義 道具・器具を使った運動遊び（リボンを使ったダンス創作と指導）		
	【予習】		
	【復習】ノートに学修内容と創作したリボンダンスの振り付け・要点をまとめておくこと。		30分
第3回	道具・器具を使った運動遊び（リボンを使ったダンス創作と指導） 創作したダンスの発表と評価		
	【予習】リボンを使ったダンスの創作		60分
	【復習】ノートに創作したリボンダンスについて書き留める。他者の発表から学んだことをまとめる。		20分
第4回	幼児期における投動作の習得の重要性とその指導法 ボール以外の道具のできる投げ運動遊びの実践、ボール投げ遊びの実践と動作評価		
	【予習】		
	【復習】投動作の観察評価についてノートにまとめる。		30分
第5回	手指の発達を促す遊びの重要性とその指導 あやとり遊びの実践と指導		
	【予習】あやとりの遊びを2つ覚えて、指導できる状態にしておく。		30分
	【復習】自分で指導したあやとり遊び、教わったあやとり遊びの方法をノートにまとめる。 あやとり遊びの指導方法や配慮すべき点についてノートにまとめる。		30分
第6回	リズム運動遊びの重要性とその指導 カブスの方法の理解、実践		
	【予習】		
	【復習】幼児期におけるリズム遊びの効果とその指導法についてノートにまとめる。		
第7回	運動遊びの活動のねらいを達成するための活動指導案の作成方法について 1 活動指導案作成の意義と各項目に説明する内容について		
	【予習】		
	【復習】活動指導案の作成・運動遊びの選定		60分
第8回	運動遊びの活動のねらいを達成するための活動指導案の作成方法について 2 活動指導案作成の意義と各項目に説明する内容について		
	【予習】		
	【復習】戸外遊び、リズム遊び、手指の遊び、道具等を使用した遊び、水遊びの中から活動の一つを選び、活動指導案を作成して提出する。		120分

第9回	投運動の発達と年齢に応じた援助方法について	
	【予習】子どもの発達についてスキヤモンの発達曲線を見直しておくこと	20分
	【復習】ノートに内容を記述すること	30分
第10回	上肢の運動と子どものあそびについて 身近なものを使ったジャンプする遊びについて	
	【予習】身近なものを使った運動遊び教材を作成するため、ノリ・ハサミ・セロテープ・など用意すること。	20分
	【復習】ノートへ教材の作り方、遊び方を記入すること	30分
第11回	投げる遊び教材を作成し、投げる遊びの楽しさを味わう 縄跳び遊びの導入方法について	
	【予習】身近なものを使った運動遊び教材を作成するため、ノリ・ハサミ・セロテープ・など用意すること。	20分
	【復習】ノートへ教材の作り方、遊び方を記入すること	30分
第12回	上半身をひねる、体重移動する運動遊びを行う 長縄遊びの遊び方について	
	【予習】身近なものを使った運動遊び教材を作成するため、ノリ・ハサミ・セロテープ・など用意すること。	20分
	【復習】ノートへ教材の作り方、遊び方を記入すること	30分
第13回	発達段階に応じた鬼ごっこ遊びの援助法歩と実践	
	【予習】	
	【復習】ノートに遊び方援助方法について記入すること	30分
第14回	発達段階に応じたドッジボール遊びの援助方法と実践	
	【予習】	
	【復習】ノートに遊び方援助方法について記入すること	30分
第15回	技能テストとして：投げる遊び教材の実演をテストとする	
	【予習】教材を何度も作り直し規定の距離を投げられるように練習すること	20分
	【復習】工夫したところ、投げるコツについてノートに記述すること	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	遊びの実践ノート（４０％） グループワーク演習における主体性と参加度（２０％） 小テスト（４０％）		
使用資料 ＜テキスト＞	子どもが育つ運動遊び みらい 倉・大森編	使用資料 ＜参考図書＞	幼稚園教育要領 保育所保育指針
授業外学修等	なし 教室と体育館での演習があるため、準備物、場所は事前に確認するようにしてください。		
授業外質問方法	毎回のミニツッパーパー記述 研究室での対応		
オフィス・アワー	金子（水曜２限）		